

令和7年度 第1回 静岡市都市公園審議会 会議録

- 1 日 時 令和7年12月24日（水） 13時30分～15時20分
- 2 場 所 静岡市役所静岡庁舎本館3階 議会特別会議室
- 3 出席者 <出席委員> 小西会長、荻野副会長、今西委員、永田委員、
望月委員、小前委員
<欠席委員> 熊谷委員
<事務局> 杉村緑化政策担当部長
(緑地政策課) 土屋課長、石倉係長、鈴木主査、藤井主任主事
<説明者> 報告事項1：松永主査（緑地政策課）
報告事項2：鈴木参事兼室長（公園建設管理課）
報告事項3：藁科副主幹（管財課）、曾根主査（緑地政策課）

4 傍聴者 0人

- 5 議 事 (1) 報告事項
① 大浜公園プールリニューアルについて
② 日本平公園基本計画の改定について
③ 清水駅東口公園について

6 会議内容（要旨）

<次第1 開会>

<次第2 挨拶>

杉村緑化政策担当部長から挨拶。

審議会会長が小西委員に決定、副会長が荻野委員に決定。

<次第3 議事>

(1) 報告事項

① 大浜公園プールリニューアルについて

緑地政策課（以下、「緑地政策」という。）より説明。質疑応答へ。

今西委員 実際に視察したが、非常に良い施設になっている。

質問として、①収益施設の建設の進捗はどうか。②来場者数目標13万人に対して9.4万人の実績にとどまったことについてどう分析しているか。③来場者数のうち有料来場者数はどれくらいか。

緑地政策 ①概ね工程通りに進んでいる。②リニューアル前の無料の時の来場者数は超えたものの、目標には及ばなかった。これは、初年度のため試行錯誤であったこと、気象の影響で運営休止の期間があったためと分析している。来年度以降は、ノウハウも蓄積しているので、割引やイベントの実施等の工夫を業者と考えていきたい。③3歳未満を無料としていることから、全

体の1割くらいが無料来場者だったと考えている。

永田委員 ①駐車場の台数、動線はどうだったか。②子どもの怪我等の事例は何件あったか。

緑地政策 ①敷地内の78台の他、中島浄化センターに500台の臨時駐車場を用意した。事業者がシャトルバスを運行し、約1キロの間で来場者を輸送した。駐車場台数が足りない日が2日間あったが、それ以外の日にはスムーズに運営できていた。動線についてもロータリーを利用してバスを発着させ、スムーズにできていた。②熱中症で倒れた事案が2件あったが、監視員を増やし、体制を整えた。

永田委員 事故があるとせつかくの施設が残念。引き続き有事の際の対応方法の検討をお願いしたい。

荻野委員 昔から小中学生が遠くから自転車で来場すると思うが、駐輪場は足りていたか。また、駐輪方法などで近隣住民の迷惑にはならなかったか。

緑地政策 リニューアル前より駐輪台数は増やした。足りなくなはなかったが満車のことが多かった。近隣住民への迷惑はなかったが、バイクでの来場者が自転車専用の駐輪場に停めてしまう事案があった。事案覚知後に業者から警備員へ指示し、誘導を工夫したためそれ以降はそのような事案はなくなった。

望月委員 近年は学校のプールも老朽化が進み、夏休みも使えない事例がある。25mプールについては学校関係で利用することも可能か。

緑地政策 使用できる場合は使用していただきたいところだが、水温や気温がプール学習に適正かどうか。大浜公園プールは井戸水を使用しているため、比較的水温が低い。今後学校等から要望があれば協議したいと考えている。

② 日本平公園基本計画の改定について

公園建設管理課（以下、「公園建設」という。）より説明。質疑応答へ。

小前委員 歴史博物館のスタッフとして従事していた時に、外国人観光客が多く、公園のことを多く聞かれた。また、静岡は暑いので着替えができるところがあると嬉しいと言っていた。プライバシーが守られる休憩場所があるとよい。

公園建設 質問を受けた公園は駿府城公園か。

小前委員 富裕層が多く見えた。外国人にとって静岡は先進的で、静岡の公園が好きで休憩したいとのことだった。

公園建設 富裕層の中には地域の文化に触れたい人も多い。やぶきたの緑茶も日本平が発祥である。着物を着られるような工夫も考えているが、民間事業者のアイデアを取り入れて検討していく。

今西委員 事業区域込みで23.5ヘクタールということだが、用地の取得率はどれくらいか。

公園建設 供用開始済の部分は概ね取得しているが、全体の取得率は概ね半分くらいの取得である。

- 今西委員 整備費の前に用地費も必要となるため、そこは概算でも押さえておくべき。市民の関心はあると思う。
- 公園建設 そこは明示してパブリックコメントにかけていく。
- 今西委員 ここは景色等の資源が良い。この資源を資産に変えていくデザインが重要となると思うが、場所のデザインだけでなく、時間のデザインをして、ここでどういう過ごし方ができるか、1年の中でどのように使用できるかを併せて考えられるようにしてほしい。
- 永田委員 例にリゾートやグランピングがあるが、これだと季節が限られてしまう。近年はキャンピングカーを使用したオートキャンプが増えているため、それらの駐車場ができると良いと思う。また、温泉や買い物ができる場所となると、1日だけではなく普段から使える場所になると思う。
- 公園建設 専門委員会でも出なかった初めての意見なので、次回の専門委員会で紹介する。買い物については、スマートインター付近に予定されている大型商業施設などと繋げられればと考えている。
- 永田委員 静岡市は年中暖かい場所なので、1年を通して居られ、生活の一部としても活用できると良い。
- 望月委員 車で訪れる人も多いので、駐車場は大事だと思う。観光客が景色で感動することはあると思うが、食事ができる所や土産を買える場所が少ない。また、テラスについては高さが足りないと思う。安倍川くらいまで眺められるとさらに景観の良さが活きるのでは。また、県外の観光客からPRや案内板が欲しいと聞いたので、さらにPRをしてほしい。
- 公園建設 テラス、視点の高さについて、景色と眺望のバランスに配慮して検討している。食事については、清水の河岸の市など、周辺とも連携していきたい。また、レストランやキッチンカーのスペースについても検討している。
- 荻野委員 素晴らしい施設で、市民として誇らしく思う。犬を飼っている家庭からすると、ドッグフレンドリーな施設であると良い。長野では犬が入れる喫茶店などが集まっているところもある。また、バイクでのツーリングを楽しむ方も多いので、そのあたりの広報もできるともっといい場所になるのではと思う。
- 公園建設 統計によると、インバウンドの方は富士山、桜、お茶などが好まれ、そのほとんどが日本平で提供できる。犬やオートバイの件についても十分可能性がある。SNS等で拡散され広がっていくと良いと考えている。
- 小西会長 アクセスについて考えるのが重要だと考える。駐車場をどうするか、そこからどのように運ぶのか、さらに検討を進めてほしいと思う。

③ 清水駅東口公園について

緑地政策課・管財課（以下、「管財」という。）より説明。質疑応答へ。

小西会長 公園廃止の手続はどうなるのか。

緑地政策 都市公園法第16条に、都市公園の保存についての条文が示されている。その例外として、都市計画事業が施行される場合その他公益上特別の必要

がある場合、廃止される都市公園に代わるべき都市公園が設置される場合等がある。庁舎の整備事業の詳細検討の中で、こういった取扱いになるのか改めて整理するため、次回の報告の際に改めてご意見を伺いたい。

小西会長
緑地政策

都市公園審議会で廃止の承認は必要になるのか。

基本的には公園管理者が判断する形になるので、例えば、廃止される都市公園に代わる公園について、その面積や機能が十分に確保されているかを鑑みて判断する。

今西委員
緑地政策

今の都市公園は都市計画決定されているか。

されていない。都市公園法に基づいた告示のみされている。

今西委員

都市計画審議会での審議は不要であることはわかりました。条文の例外規定には厳格な判断が求められるため、変わるべき機能や面積も含め、市民の皆様が納得されるものにしなければならない。庁舎は都市計画決定されるものではないか。

緑地政策
今西委員

今のところは都市計画決定されない。

公益上特別の必要がある場合という判断はとても難しいので、よく検討してほしい。

小西会長

今西先生に伺うが、ENEOS の地域づくりエリアへ公園を作った場合、それは代替公園として認められるのか。

今西委員

代替というのは面積と機能が求められるため、面積を確保したからいいということではなく、今公園を使っている市民の方々が同じような場所で同等の機能を得られることが一番大事。周辺であれば説明がつく。もう一点気を付けなければならないのは、元々あった公園区域に新たな庁舎が来る場合、元々公園であったため緑化することが必要ではないかと思う。

小西会長
緑地政策

審議会への報告は次回になるか。

来年5月頃、日本平の件を含めて進捗状況を説明させていただく予定。

小西会長
今西委員

本日の議題全体についてご意見等あるか。

日本平についてスケジュール感を教えていただきたい。概略でも市民に示した方がよい。

公園建設

現計画上、総事業費は100億で設定しており、現在50億弱使用しているため、事業費ベースで残り約50億。現在年間3～4億のペースで事業を実施しているため、単純計算でもう12年ほどかかり、令和18年頃に完成する予定。ただこれから絵が変わるため、残りの年数は若干変動する見込み。

小西会長
永田委員

次回そのあたりもお示しいただければと思う。

11月頃清水駅周辺を歩いたが、殺伐としている印象があった。せっかくなのでみんなを癒せる緑を作っていただきたい。また、足場も悪かったので併せて改善していただきたい。

緑地政策

駅前だけでなく、ENEOS の地域づくりエリアなど、この辺りの開発も進んできているため、そこでの空間創りについても改めて検討していきたい。

小前委員

介護相談員として従事しているが、歩けるけど認知症状がある方が多く

いる。プールに行きたい方も多いが、着替えができるスペースが無かったり、座れるベンチが少なかったり、介助者が入れるトイレが無かったりする。時代は変わってきているので、そういった方々に寄り添える公園が増えると良いなと思った。

望月委員

清水庁舎の移転について、市民の方々は広場でのイベントがなくなってしまうのを心配しているのではないかと思う。代替のイベントは江尻エリアのどこでできるのか。また、イベント需要や場所、面積などの要素を考えながら市民に理解を求めるステップを踏んでいくのが良いと思う。また、自身は駿府城公園について研究しているが、その文化財の保存や天守台について、今後都市公園審議会の話題になるのか確認したい。

管 財
小西会長

江尻エリアというのは清水駅周辺のことを表現している。

イベントなどについては、現在利用している人たちのための機能なので、都市公園審議会としても重要な論点だと思うので、引き続き検討していただきたいと思う。

杉村部長

駿府城公園については、現在発掘調査をしており、今後貴重な石垣を保存して、市民や観光客の皆様に見ていただく整備をしていく予定。そのあたりの工事は今後進んでいく。ガイダンス施設を建てて、ARやVRといった技術も使いながら、ありし日の駿府城を映像で楽しんでもいただくことも考えている。駿府城公園は昔から徐々に整備をしてきているが、沈床園についても整備していきたい考えがある。そのあたりを整理して、また皆さんに情報提供させていただきたい。

小西会長
荻野委員

次回の審議会で、資料提供をお願いしたい。

清水港のエリアは日本平と並ぶような静岡市を代表するおすすめエリアなので、市民の注目度も高いと思う。ENEOSの地域づくりエリアも新スタジアムの計画があり、市民の関心も高いところなので、更なる静岡市の中心、観光の名所となるように期待をしている。引き続き整備・検討をお願いしたい。

小西会長

以上を持って、本日の議事を終了する。

事務局より連絡事項を申し上げて終了。